

令和5年度

事業報告書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月 31日

社会福祉法人
結城市社会福祉協議会

令和5年度 社会福祉法人結城市社会福祉協議会事業報告

法人運営部門

1 会務運営

(1) 理事会の開催

【第1回】

- ・開催日時 令和5年6月13日（火）午後2時00分から午後3時50分
- ・開催場所 結城市役所1階 多目的スペース
- ・議 事
報告第1号 会長職務の執行状況報告について
議案第1号 令和4年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会事業報告の承認について
議案第2号 令和4年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会収支決算の承認について
議案第3号 結城市ボランティア基金規程の一部を改正する規程について
議案第4号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会令和5年度第1回評議員選任・解任委員会の開催日程及び提出議案の決定について
議案第5号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会評議員会選任候補者の推薦（2名）について
議案第6号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会令和5年度第1回評議員会の日程及び提出議案の決定について
その他

【第2回】

- ・開催日時 令和5年7月14日（金）午前10時00分から午前10時30分
- ・開催場所 結城市役所1階 多目的スペース
- ・議 事
議案第7号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会会長及び副会長の選任について

【第3回】

- ・開催日時 令和6年2月27日（火）午前9時30分から午後0時20分
- ・開催場所 結城市役所1階 多目的スペース
- ・議 事
報告第2号 令和5年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会収支補正予算（第1号）専決処分について

報告第 3 号	社会福祉法人結城市社会福祉協議会居宅介護事業所運営規程の一部を改正する規程の専決処分について
報告第 4 号	結城市社会福祉協議会多機能型事業所運営規程の一部を改正する規程の専決処分について
報告第 5 号	会長職務の執行状況について
議案第 8 号	令和 5 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会収支補正予算（第 2 号）について
議案第 9 号	社会福祉法人結城市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について
議案第 10 号	社会福祉法人結城市社会福祉協議会就業規程の一部を改正する規程について
議案第 11 号	定年延長制度の導入に伴う社会福祉法人結城市社会福祉協議会就業規程の経過措置を定める規程について
議案第 12 号	社会福祉法人結城市社会福祉協議会定年前再雇用短時間勤務職員就業規程について
議案第 13 号	社会福祉法人結城市社会福祉協議会職員給与規定の一部を改正する規程について
議案第 14 号	定年延長制度の導入に伴う社会福祉法人結城市社会福祉協議会職員給与規程の経過措置を定める規程について
議案第 15 号	社会福祉法人結城市社会福祉協議会居宅介護事業所運営規程の一部を改正する規程について
議案第 16 号	結城市社会福祉協議会計画相談支援事業所運営規程について
議案第 17 号	令和 6 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会事業計画（案）について
議案第 18 号	令和 6 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会収支予算（案）について
議案第 19 号	令和 6 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会役員賠償責任保険の加入及び契約内容の決定について
議案第 20 号	社会福祉法人結城市社会福祉協議会令和 5 年度第 2 回評議員会の開催日程及び提出議案の決定について

（2） 監査

【令和 4 年度事業報告及び会計監査】

- ・ 開催日時 令和 5 年 5 月 29 日（月）午後 2 時 00 分から午後 3 時 22 分
- ・ 開催場所 結城市健康増進センター内・老人個別指導室

（3） 評議員会の開催

【第 1 回】

- ・ 開催日時 令和 5 年 6 月 29 日（木）午前 10 時 00 分から午前 11 時 28 分
- ・ 開催場所 結城市役所 4 階 大会議室

- ・議 事
- 報告第 1 号 結城市ボランティア基金規程の一部を改正する規程について
- 議案第 1 号 令和 4 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会事業報告の承認について
- 議案第 2 号 令和 4 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会収支決算の承認について
- 議案第 3 号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会理事の選任について
- 議案第 4 号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会監事の選任について

【第 2 回】

- ・開催日時 令和 6 年 3 月 18 日（月）午後 1 時 30 分から午後 3 時 10 分
- ・開催場所 結城市役所 1 階 多目的スペース
- ・議 事
- 報告第 2 号 令和 5 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会収支補正予算（第 1 号）の専決処分について
- 報告第 3 号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会居宅介護事業所運営規程の一部を改正する規程の専決処分について
- 報告第 4 号 結城市社会福祉協議会多機能型事業所運営規程の一部を改正する規程の専決処分について
- 報告第 5 号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程について
- 報告第 6 号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会就業規程の一部を改正する規程について
- 報告第 7 号 定年延長制度の導入に伴う社会福祉法人結城市社会福祉協議会就業規程の経過措置を定める規程について
- 報告第 8 号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会定年前再雇用短時間勤務職員就業規程について
- 報告第 9 号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会職員給与規定の一部を改正する規程について
- 報告第 10 号 定年延長制度の導入に伴う社会福祉法人結城市社会福祉協議会職員給与の経過措置を定める規程について
- 報告第 11 号 社会福祉法人結城市社会福祉協議会居宅介護事業所運営規程の一部を改正する規程について
- 報告第 12 号 結城市社会福祉協議会計画相談支援事業所運営規程について
- 報告第 13 号 令和 6 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会役員賠償責任保険の加入及び契約内容の決定について
- 議案第 5 号 令和 5 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会収支補正予算（第 2 号）について
- 議案第 6 号 令和 6 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会事業計画（案）について
- 議案第 7 号 令和 6 年度社会福祉法人結城市社会福祉協議会収支予算（案）について

2 各種委員会

(1) 評議員選任・解任委員会

【第1回】

- ・開催日時 令和5年6月15日(木) 午前10時20分から午前10時29分
- ・開催場所 結城市健康増進センター・老人個別指導室
- ・議 事 社会福祉法人結城市社会福祉協議会評議員の選任(2名)について

(2) ボランティア基金管理運営委員会

【第1回】

- ・開催日時 令和5年5月12日(金) 午後2時03分から午後2時25分
- ・開催場所 結城市健康増進センター・老人個別指導室
- ・議 事 結城市ボランティア基金の取り崩しについて

3 地域福祉の推進

(1) 生活支援体制整備事業(結城市委託事業)

ボランティアや行政、地域組織や地域住民等の多様な主体が連携し、「地域における助け合い・支え合い活動を地域の視点で広げよう」という取組みを推進するため、市内小学校区ごとに設置された9つの「第2層協議体」、全域的な「第1層協議体」の中で地域課題の抽出と解決策を協議し実践活動を進めた。

また、「第1層生活支援コーディネーター」を配置し、事業の啓発や各々の協議体活動の運営支援を行った。

【事業実績】

●第1層協議体

【第1回】

開催日時 令和5年9月5日(火) 午後2時00分から午後3時30分

開催場所 石島建設プラネット・ホール 多目的ホール

参加人数 27人

概 要 「地域における移動手段」をテーマに、第1層協議体メンバーと市行政の関係各課にも参会いただき、地域の移動に関する課題や現状についての情報交換を図るグループワークを実施した。

【第2回】

開催日時 令和6年2月14日(水) 午後2時00分から午後3時30分

開催場所 市役所 多目的ホール

参加人数 27人

概要 令和5年度における各第2層協議体の協議体活動の進捗・展開を報告いただき、各第2層協議体相互に協議体活動のアイデアや取り組み等の情報共有を図った。

*全2回共にアドバイザー廣瀬隆人氏の会議参加を実施し、グループワークのコーディネートや他市町村の活動紹介、当市事業の講評してもらうことで第1層協議体の活性化を試みた。

●第2層協議体及び協議体活動

協議体区域 (小学校区)	開催数	協議体 参加人数 ※延べ数	主たる取り組み
結城小協議体 (すまいる結城)	15回	258人	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動の実践（屋外型サロンも実施） ・地域防災活動の促進
城南小協議体 (城南元気会)	17回	304人	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動の実践（小地域型、屋外型） ・店舗活用型サロン活動の協力支援 ・かわら版の作成・配布 ・小学校クリーン活動
江川北小協議体 (ほっこり笑川)	13回	161人	<ul style="list-style-type: none"> ・交流会活動の実践（3世代型） ・ニュースポーツ活動の促進
結城西小協議体 (くすのき会)	17回	176人	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校挨拶＋清掃活動 ・サロン活動の実践 ・かわら版の作成・配布
山川小協議体 (あやど会)	13回	151人	<ul style="list-style-type: none"> ・交通安全マップ作成・貼付 ・「お不動様ツアー」の企画・実践
上山川小協議体 (上山川助け合い協議体)	6回 ※隔月1回	79人	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校挨拶運動及び見守り活動の啓発支援 ・地域全体の見守り活動の推進 ・小学校との連携企画の協議
絹川小協議体 (きぬがわ)	19回	294人	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動の実践 ・特別支援学校との共同企画の実践（学校安全総合支援事業） ・「買い物ツアー」の企画・実践
城西小協議体 (はっぴい城西)	14回	155人	<ul style="list-style-type: none"> ・サロン活動の実践（屋外型サロンも実施） ・コミュニティスクールにおける見守り活動の推進
江川南小協議体 (えなん会)	7回 ※隔月1回	72人	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校との連携企画の協議 ・地域情報の共有

●第2層協議体交流会

- 開催日時 令和6年1月29日(月) 午後1時30分から午後3時00分
 開催場所 JA北つくば 2階 ホール
 参加人数 76人
 概要 「食と地域づくり」をテーマに第2層協議体参加メンバー全体の交流会を実施。当日は(株)アベタファームのトマトや(株)TMO結城の結いベジゴーフレットの試食、蔵カフェによる喫茶サービスも催し、結城市の食に触れながら、地域づくりについて情報交換・交流を図った。

(2) 支部社協の育成強化

「小地域」において、福祉の推進組織を整備するとともに、福祉活動を円滑にするため、絹川・上山川・山川・江川の4支部体制で支部運営を行い、地域の実情に沿った事業を展開した。

【支部総会の開催】

- ・江川支部 5月12日(金) 総会
- ・絹川支部 4月27日(木) 総会
- ・山川支部 6月1日(木) 総会及び視察研修(東海原子力館東海テラパーク)
- ・上山川支部 6月11日(日) 総会

(3) 地域福祉活動計画の推進

「結城市地域福祉活動計画」に基づき、結城市が策定した「結城市地域福祉計画」と連携・協働して、以下のとおり各種事業を実施した。

【第4期結城市地域福祉活動計画の期間】

令和5年度から令和9年度の5年間

●第4期地域福祉活動計画に基づいて実施した主な事業

基本目標	基本指針	主な事業・内容
地域を共に 支え合う 人づくり	1-1 地域福祉意識・関心の向上	◇結城市社協広報誌「結城市社協だより笑顔」の発行 ◇ホームページ運営
	1-2 ボランティア活動の活性化	◇ボランティア会員の育成・交流支援 ◇結城市ボランティア連絡協議会の活動支援 ◇ボランティア協力校の育成及び活動支援 ◇福祉サマースクール
	1-3 支え合い・見守り体制の充実	◇生活支援体制整備事業(結城市委託事業) ◇支部社協の育成強化
	1-4 福祉活動への支援と関係機関との連携	◇生活支援体制整備事業(結城市委託事業) ◇各種団体活動への補助金交付事業(赤い羽根共同募金事業) ◇歳末たすけあい運動(赤い羽根共同募金事業) ◇一人暮らし高齢者安否確認強化事業
誰一人 取り残さない 支援体制 づくり	2-1 相談支援機能の強化	◇生活困窮者自立支援事業(結城市委託事業) ◇小口資金貸付事業 ◇生活福祉資金貸付事業(茨城県社協委託事業) ◇ふれあい総合相談高齢者地域支援体制整備事業(結城市委託事業)
	2-2 福祉サービス情報提供の推進	◇結城市社協広報誌「結城市社協だより笑顔」の発行 ◇ホームページ運営

	2-3 福祉サービス提供の体制づくり	<u>児童福祉分野支援の充実</u> ◇ファミリーサポートセンター運営事業 ◇子ども食堂（ほぺたん食堂）の実施 <u>高齢者福祉分野支援の充実</u> ◇介護保険事業 *訪問介護事業所運営事業 ◇介護保険事業 *総合事業・訪問型サービスA事業 ◇有償在宅福祉サービス運営事業 <u>障害福祉分野支援の充実</u> ◇障害者福祉センター運営事業 ◇障害者自立支援事業・居宅介護事業所運営 ◇障害者自立支援事業・重度訪問介護事業所運営
	2-4 権利擁護の推進	◇日常生活自立支援事業（茨城県社協委託事業）
住み慣れた地域で誰もが安心して生活できる地域づくり	3-1 居場所づくり・交流の場づくり	◇生活支援体制整備事業（結城市委託事業） ◇ふれあい生きいきサロン推進事業 ◇子ども食堂（ほぺたん食堂）の実施
	3-2 社会参加・自立支援の推進	◇老人クラブ連合会運営支援事業 ◇福祉団体機関との共催事業（ゆうゆうカーニバル開催事業） ◇ふれあい生きいきサロン推進事業
	3-3 生きがい・健康づくり	◇高齢者の生きがいと健康づくり事業 ◇健康農園活動支援事業 ◇敬老の日記念事業 ◇高齢者スポーツ活動支援事業 ◇マイクロバス運行事業
	3-4 災害時の対応の充実	◇災害ボランティアセンター運営 ◇ボランティア会員の育成・交流支援

※主な事業・内容の詳細については、本報告書別途記載のとおり

（４） ボランティア会員の育成・交流支援

各ボランティアサークル等より協力を得て、ボランティアの養成や交流を図る活動を展開した。

【手話講座】	夜間	毎月第1・3火曜日	午後6時から午後8時
	入門・初級	毎週水曜日	午前10時から正午
	中・上級	毎週水曜日	午後1時30分から午後3時30分
【朗読講座】	初級	毎月第2金曜日	午前10時から正午
	中・上級	毎月第4金曜日	午前10時から正午
【ボランティア活動保険】	助成支援	1人200円	
【ボランティア登録状況】	※令和6年3月31日現在		
	・登録団体数	20サークル	
	・登録人数	406人	

（５） 結城市ボランティア連絡協議会の育成支援

各々のボランティアサークル理事が参加し、定期的に理事会を開催しており、サークル間での情報交換及び会員の連携を図ることで、団体への育成支援を行った。

【事業実績】

会議開催回数	18回
内 容	理事会、総会、会計監査、研修、イベント等について
研 修 日 時	令和5年10月22日（日）から10月23日（月）
研 修 先	宮城県石巻・南三陸町
	「災害に備え準備することの大切さ、復興に向けて取り組みについて」

参 加 者 14人

【加入団体数】 20サークル ※令和6年3月31日現在

(6) ボランティア協力校の育成及び活動支援

「互いに支え合い、助け合い、愛しむところ」を子どもの頃から育み、社会福祉へ理解と関心を深め、「福祉のこころ」を育てる福祉教育・学習への一環として、市内小・中・高等学校の児童生徒を対象として、社会福祉への理解と関心を高め、たすけあいの精神を養うことを目的に、市内15校（小学校9校，中学校3校，高等学校3校）をボランティア協力校に指定し、育成及び活動を支援した。

【主な活動内容】

各小・中・高等学校において、募金活動、美化運動、花いっぱい運動等を実施した。

【活動費助成】

・市内小・中・高等学校助成額 合計 910,900円

(8) ボランティア派遣

市内小・中学校、福祉施設、企業等からの依頼により、社会福祉協議会登録のボランティア及び本会職員を派遣した。

【事業実績】

- ・小学校へ福祉用具のみ貸し出し 1回（疑似体験セット、車椅子、DVD視聴）
- ・小学校からの職員派遣依頼 4回（疑似体験、車椅子体験、手話体験等）

(9) ふれあい総合相談 高齢者地域支援体制整備事業（結城市委託事業）

高齢者等が日常生活で抱える各種の問題に対し、相談窓口を設置し高齢者等の福祉の増進を図り必要な助言及び指導を行い、法律的助言が必要な案件に対して、弁護士による相談窓口を設置することにより、不安の解消や詐欺被害の防止を図った。

【事業実績】

主な相談内容 債務・負債、離婚、医療、財産・相続等

相談種別	相談員	開催日数	相談件数
【専門相談】 毎月第2・4金曜日 13時30分～15時30分 社会福祉協議会相談室	弁護士 4名	22日	54件
【毎日相談】 毎週月～金曜日 8時30分～17時15分 社会福祉協議会事務局	社会福祉 協議会職員	242日	59件
合 計		264日	113件

(10) 日常生活自立支援事業（茨城県社会福祉協議会委託事業）

認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等、日常生活において判断能力が不十分な方々を対象とし、金銭管理や福祉サービスの手続補助等のサポートを実施した。

【事業実績】

- ・生活支援員 6人
- ・年間利用者 10人
- ・支援回数 65件（認知症高齢者）、94件（知的障害者）

(11) 各種行事の開催

障害の有無にかかわらず、ボランティアや福祉関係者を含めた地域住民との交流を目的に、結城市ボランティア連絡協議会が主催する各行事について、その後援及び運営を行った。本年度は、障害者週間クリスマス会は開催されたものの、ふれあい福祉のつどいについては、開催中止とした。

【事業実績】

- 開催日 12月2日（土）午前10時00分から午後2時30分
- 開催場所 石嶋建設プラネットホール（結城市情報センター）3階 多目的ホール
- 参加人数 198名
- 内容 バルーンアート、障害者団体のステージ発表

(12) 児童遊具修繕・撤去助成事業

児童公園内に設置してある児童遊具について、修繕及び撤去申請に対して助成金を交付した。（1件の申請上限額10万円）

- 【事業実績】 1件（田間） 鉄棒、ブランコ、滑り台のペンキ塗替え修繕

(13) 児童公園・ゲートボール場整備事業

児童公園並びにゲートボール場、集会施設等地域住民が集まる場所にベンチ及び砂を配布した。

【事業実績】

申請種別	件数	備考
ベンチ	7件	集会施設等 （田向・公達・浜野辺・粕礼・林・下り松北部・下り松東部）
砂	1件	ゲートボール場（公達）

(14) りりいプロジェクト（女性応援プロジェクト）

さまざまな理由で生理用品の購入が難しい方に、市内3ヶ所で生理用品を無償で配布した。市内小・中学校・高校・特別支援学校の保健室でも受け取れるよう、養護教諭と連携を図った。

【事業実績】

設置場所	配布個数
社会福祉協議会	25個
結城市役所子ども福祉課	32個
結城市情報センター	27個
学校関係	51個
合計	135個

(15) 子ども食堂（ほぺたん食堂）の実施

子どもとその家族及び地域住民に対して、暖かな団らんや子どもの居場所づくりを目的に、関係機関との連携を図りながら毎月1回（第3金曜日）に開催した。

主催 いばらきコープ生活協同組合

共催 （福）結城市社会福祉協議会

協力 北つくば農業協同組合、社会医療法人達生堂、

ARTISAN Patisserie ITABASHI

運営ボランティア ゆうき子ども食堂の会（会員数 12名）

【事業実績】

開催回数 11回

参加人数 488人（子ども229名・大人220名、幼児【無料】39名）

料金 （1食）大人300円、子ども100円

(16) 敬老の日記念品贈呈事業

高齢者を敬うとともに、その長寿を祝うため、民生委員・児童委員の協力を得て、記念品を贈呈するとともに百歳祝いについては、結城市と連携し実施した。

【卒 寿】 214人（スプーン・フォークセット）

（昭和8年4月1日から昭和9年3月31日生まれ）

【金婚式】 174組（夫婦箸）

（昭和48年4月1日から昭和49年3月31日婚姻）

【百 歳】 14人（祝金）

（大正12年4月1日から大正13年3月31日生まれ）

(17) 団体への支援

地域福祉活動に取り組んでいる各種団体の活動の継続と活性化を図るため、事業費の一部を支援した。

- | | |
|------------------|-----------------------|
| ① 結城市自治協力員連合会 | 400,000円（助成金） |
| ② 結城市民生委員児童委員協議会 | 475,000円（共募配分福祉育成） |
| ③ 結城市ボランティア連絡協議会 | 300,000円（助成金） |
| ④ ボランティアサークル助成 | 555,000円（助成金）（15サークル） |
| ⑤ 結城市老人クラブ連合会 | 180,000円（共募配分福祉育成） |
| ⑥ 結城市子ども会育成連合会 | 266,000円（共募配分福祉育成） |

- ⑦ 結城市遺族連合会 66,000円 (共募配分福祉育成)
- ⑧ 結城市心身障害児(者)父母の会 47,000円 (共募配分福祉育成)

4 低所得者福祉対策

(1) 生活困窮者自立支援事業 (結城市委託事業)

生活保護に至る前の自立支援策の強化を図ることを目的とした生活困窮者自立支援制度の一部(自立相談支援)を結城市より受託。結城市福祉事務所社会福祉課内に相談窓口を設置し相談員1名を常駐させ、多様で複合的な課題を抱える生活困窮者への包括的かつ継続的な支援を行いながら、自立の促進を図り事業を実施した。

【事業実績】

新規相談	延べ相談	支援プラン	支援調整会議
70件	739件	5件	8回

(2) 小口資金貸付事業

低所得世帯を対象に、一時的に生計の維持が困難になった場合における経済的自立及び生活意欲の向上を目的として、短期無利子の貸付を実施した。また、償還金滞納者に対して訪問調査等を実施した。

【事業実績】

貸付種別	延べ相談	貸付件数	貸付金額
小口資金	41件	27件	1,016,000円

(3) 生活福祉資金貸付事業 (茨城県社会福祉協議会委託事業)

茨城県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金の貸付業務の一部を受託し、低所得世帯・障害者世帯・高齢者世帯からの貸付に関する相談及び償還等の受付窓口として、該当世帯の経済的自立等の促進を図った。

【事業実績】

貸付種別	延べ相談	貸付件数	貸付金額
生活福祉資金 (緊急小口資金等)	25件	0件	0円

(4) 新型コロナウイルス感染症の影響による生活福祉資金(緊急小口資金、総合支援資金)の特例貸付の償還フォローアップ支援

生活福祉資金(緊急小口資金、総合支援資金)特例貸付の借受人の生活再建に向け、償還免除及び償還猶予の事務手続き並びに、償還が困難な借受人からの相談など適切なフォローアップと必要な支援を実施した。

【事業実績】

- (1) 償還免除を行った借受人へのフォローアップ支援
21人（電話、訪問、窓口対応、自立支援機関情報共有）
- (2) 償還免除申請に未対応の借受人へのフォローアップ支援
19人（申請書の記載援助、案内等）
- (3) 償還免除に至らないものの償還が困難な借受人へのフォローアップ支援
1,029人（猶予相談、状況把握、自立支援機関情報共有）
- (4) その他
29件（氏名等変更届の郵送、口座振替依頼書の記入等）

(5) 歳末たすけあい運動

共同募金運動の一環として、12月1日から1ヶ月間にわたり、結城市共同募金委員会が実施主体となり歳末たすけあい募金を展開した。

地域住民から寄せられた善意の募金を民生委員・児童委員の協力を得て、各対象者に対して配分金及び一人暮らし高齢者安否確認強化事業等を実施した。

【事業実績】

・個人配分合計額 3,892,000円

配分対象世帯	配分額
生活支援世帯	1,365,000円
ひとり暮らし高齢者世帯	1,074,000円
寝たきり高齢者世帯	210,000円
認知症高齢者世帯	40,000円
18歳未満児在宅心身障害児世帯	960,000円
準要保護認定者	243,000円

・団体配分合計額 200,000円

ひとり暮らし高齢者安否確認強化事業	20,000円
茨城ダルク年末助成	30,000円
障害者週間クリスマス会	150,000円

合計 4,092,000円

5 高齢者の生きがいと健康づくりの推進

(1) 高齢者のスポーツ・レクリエーション活動

① スポーツ活動

I 各種スポーツ大会

高齢者の健康づくりや介護予防活動の強化推進事業として、結城市老人クラブ連合会主催による各種スポーツ大会を後援、運営協力を行った。

【事業実績】

競技種目	開催日	場所	参加人数
輪投げ大会	令和5年6月2日（金）	鹿窪運動公園 アリーナ	109名 (22チーム)
パタパタ大会	令和5年6月15日（木）	鹿窪運動公園 ゲートボール場	44名 (13チーム)
ゲートボール大会			50名 (9チーム)
グラントボール大会	令和5年6月8日（木）	鹿窪運動公園 野球場	34名

II 第28回茨城県健康福祉祭いばらきねりんスポーツ大会

結城市老人クラブ連合会主催の各種スポーツ大会の優勝クラブ及び個人について、茨城県及び県社会福祉協議会が主催する大会への参加支援を行い、スポーツ及び健康増進への意欲向上と県域における相互交流を図った。

② レクリエーション活動

I 第51期老人大学

今日の文化、経済、社会情勢をよく把握し、健康で生きいきと「明るく豊かな生活」を送ることを目的に開催した。

【事業実績】

開催日	講義内容	講師
令和5年7月20日（木）	交通安全及び防犯について	結城警察署交通課・ 生活安全課
8月31日（木）	郷土の歴史について	須藤和利
9月6日（水）	シルバーリハビリ体操普及 講習会	茨城県立健康プラザ
10月26日（木）	外出研修 袋田の滝方面	
11月30日（木）	終活について	水戸証券株式会社
12月21日（木）	生活支援体制整備事業に ついて	社会福祉協議会
令和6年1月25日（木）	市行政全般について	結城市長

II 老人クラブ研修大会

各地区老人クラブ主催による研修大会を行った。

【事業実績】

開催地区	開催内容
上山川地区	健やかに暮らしていくために、認知症虎の巻、アトラクション（舞踊）
山川地区	健やかに暮らしていくために、認知症虎の巻
江川地区	「睡眠」と「健康」の知恵袋、レクリエーション（シルバーリハビリ体操）

結城ブロックは、会場等の確保が困難であったため中止となった。

Ⅲ 老人クラブ福祉大会

各地区老人クラブ主催による福祉大会を行った。

【事業実績】

開催地区	開催内容
上山川地区	いきいきヘルス体操教室、アトラクション（サクソ演奏会）

(2) 高齢者趣味教養講座（結城市委託事業）

高齢者の生きがいを促進し、閉じこもりがちな高齢者の社会的孤立感の解消及び自立支援を目的に実施した。

① 各種講座の開催

【事業実績】

講座名	開催日時	開催回数	実施回数	実人数	延べ人数
健康フィットネス	令和5年 5月22日 ~ 7月31日	1 回	10 回	19 人	145 人
太極拳	令和5年 9月28日 ~ 12月21日	1 回	10 回	13 人	107 人
健康マージャン	令和5年 8月24日 ~ 10月26日	1 回	10 回	12 人	112 人
ちぎり絵	令和6年 2月1日 ~ 2月26日	1 回	5 回	3 人	15 人
スクエアステップ 体操	① 令和5年 8月22日 ~ 9月19日	2 回	10 回	32 人	138 人
	② 令和5年 2月6日 ~ 3月5日				
肩こり腰痛予防 ストレッチ体操	① 令和5年 7月23日 ~ 8月1日	2 回	20 回	29 人	214 人
	② 令和5年 10月3日 ~ 12月5日				
スマートフォン	① 令和5年 7月6日 ~ 7月27日	2 回	8 回	21 人	78 人
	② 令和6年 2月8日 ~ 2月29日				
合 計		10 回	73 回	129 人	809 人

6 社協会費

(1) 社協会費の募集

民生委員・児童委員、自治協力員並びに関係機関及び団体にご協力いただき、地域福祉事業推進を図るため、市民に対し会費への協力をお願いした。

【社協会費協力依頼】（募集強化期間：令和5年6月～7月）

●一般会費 結城市自治協力員連合会総会で、結城地区の自治協力員に協力依頼をした。

●特別会費 令和5年6月の日赤活動費取りまとめ会場にて、各民生委員・児童委員に資料を配布した。（絹川・上山川・山川・江川地区自治協力員分資料を含む）

【会費実績】

（単位：円）

地区別	特別会費	一般会費	合計
結城	1,033,000円	2,192,400円	3,225,400円
絹川	341,000円	464,650円	805,650円
上山川	313,000円	281,600円	594,600円
山川	198,500円	362,600円	561,100円
江川	289,000円	601,850円	890,850円
結城第一工業団地	173,500円		173,500円
市役所関係	74,000円		74,000円
合計	2,422,000円	3,903,100円	6,325,100円

7 広報活動

(1) 広報紙の発行

地域福祉に関する情報を広く提供するため、結城市社会福祉協議会の活動及び福祉に関するお知らせ等を掲載した、広報紙「社協だより笑顔」を年4回、市内全戸配布した。

【配布実績】 18,000部×4回（年） 72,000部

(2) ホームページの運営

広い世代との情報提供・啓発を図るため、福祉に関する情報やお知らせなどを随時発信することを目的として運営した。

【ホームページアドレス】 <http://www.yuki-shakyo.or.jp/>

8 その他

(1) 災害ボランティア設置運営訓練（職員研修）

能登半島地震のボランティアセンターの現状を含め、災害時における社協の役割や災害ボランティアセンターの意義について学ぶとともに、いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム（通称 IVOS アイボス）の運用方法について職員研修を実施した。

【事業実績】

- ・開催日 令和6年3月2日（土）午前10時00分から午前11時30分
- ・場 所 社会福祉協議会事務所
- ・講 師 茨城県社会福祉協議会 災害支援担当 稲葉 貴之 氏

(2) 法外援護事業

火災見舞金

【事業実績】

- I 全焼 @ 10,000円×0件=0円
- II 半焼 @ 5,000円×0件=0円
- 合計 0件/0円

(3) 行旅人援護金

【事業実績】 @ 200円×5人=1,000円

(4) 高齢者マイクロバス運行事業

単位老人クラブ並びにボランティアサークルが視察研修等、活動範囲を広げ活動できるよう支援することを目的に事業を実施した。

【マイクロバス購入】 納車日 令和6年1月29日（月）
車種名 三菱ふそうローザ（28人乗り）

【利用件数】 39件

【利用人数】 600人

(5) 福祉備品貸出事業

レクリエーション用具（輪投げ、ボーリング、ディスクゲッター等）を市内の自治会、幼稚園、高齢者施設が企画する行事に貸し出した。

【事業実績】 51件（うち、車椅子16件）

(6) 住民生活応援助成金

いばらきコープ生活協同組合からの寄付金をもとに茨城県社会福祉協議会が交付する助成金を活用し、ひとり親世帯の支援として児童扶養手当認定者を対象にモバイルバッテリーを配布した。

【助成金額】 300,000円

【対象者】 児童扶養手当認定者 450人

(7) 役員・評議員研修会

開催日時 令和5年11月17日(金)

午前10時00分から正午

研修先 下野市社会福祉協議会

内容 「法人後見事業開始から成年サポートセンター設置までの経過、
現状、課題について」

福祉活動部門

1 地域福祉活動

(1) ふれあい生きいきサロン推進事業

小地域コミュニティの形成を推進するため、各地域でサロン活動を行っている団体
に対して支援を行った。

【実施団体】

・本町いきいきサロン	10,000円
・仁軒地中高年クラブ	10,000円
・地域カフェたまらん	10,000円
・作の谷いきいきクラブ	10,000円
・かみなりの会	10,000円

2 高齢者福祉活動

(1) 有償在宅福祉サービスセンター事業

市民の理解と協力により、本人や家族が住み慣れた地域で安心して生活できるよう日
常生活を営むうえで支障のある世帯等に、簡単な家事援助等を「有料」で実施した。

【事業実績】

・利用会員	84人
・協力会員	53人
・派遣件数	854件
・派遣時間	1,033時間

(2) 一人暮らし高齢者安否確認ふれあい電話サービス

65歳以上の電話を設置している一人暮らし高齢者を対象に、定期的な電話による
安否確認及び孤独感の解消等を目的に、毎週月曜日及び木曜日に個人ボランティアサ
ークルふれあい電話の協力により事業を実施した。

【事業実績】

- ・実施回数 115回
- ・対象者 47人
- ・年間利用者数 462人

(3) 一人暮らし高齢者安否確認友愛訪問サービス

65歳以上の電話未設置及び訪問による安否確認が必要なひとり暮らし高齢者を対象に、定期的な訪問による安否確認及び孤独感解消等を目的に毎週水曜日にボランティアサークル友愛サークルの協力により事業を実施した。

【事業実績】

- ・訪問回数 43回
- ・対象者 5人（在宅者）、0人（施設入居者）
- ・年間延べ訪問数 192人（在宅者）、0人（施設入居者）

(4) 健康農園運営事業

高齢者が健康で安らぎのある生活を営むため、余暇を利用して野菜・草花等を栽培し、生きがいと健康維持を目的に2か所で事業を実施した。

【事業実績】

- ① 四ッ京11755番地 地積1,302㎡（賃貸契約）
利用者26人（1人あたり約40㎡に30区画整理）
- ② 四ッ京11771番地 地積976㎡（使用貸借契約）
利用者18人（1人あたり約40㎡に19区画整理）

3 児童福祉活動

(1) ファミリーサポートセンター事業（結城市委託事業）

市民の理解と協力により、安心して子どもを産み健やかに育てることが出来る環境づくりの実現を目的に「有料」で実施した。

【事業実績】

- ・利用会員 269人
- ・協力会員 51人
- ・利用件数 355件
- ・利用時間 588時間

法的サービス部門

1 介護保険事業

高齢者を社会全体で支え合うことを目的として制定された介護保険法に基づき、利用者本位のサービスを提供できるよう、介護保険指定サービス事業所としてコロナ禍の中、十分な感染対策をとったうえで、執行体制の強化とサービスの向上に努め事業を実施した。

(1) 訪問介護事業

訪問介護員（ホームヘルパー）が居宅を訪問して、入浴・排泄・食事等の身体介護及び、日常生活上の支援・掃除・洗濯の生活援助等を行った。

【事業実績】

① 介護

・実利用者数	10人
・サービス提供件数	1,067件
(内訳) 身体介護	204件
身体・生活	253件
生活援助	610件

② 介護予防

・実利用者数	17人
・サービス提供件数	1,367件（生活援助）

③ 訪問型サービス A

・実利用者数	3名
・サービス提供件数	225件

2 障害福祉サービス事業

障害者が地域で安心して暮らせるノーマライゼーション社会の実現を目的として障害者総合支援法に基づき、利用者本位のサービスを提供できるよう、居宅介護事業所としてコロナ禍の中、十分な感染対策をとったうえで、執行体制の強化とサービスの向上に努め事業を実施した。

(1) 居宅介護事業

障害者に入浴・排泄及び食事等の身体介護、調理・洗濯及び掃除等の家事援助や通院等外出時における移動中の介護を目的に事業を実施した。

【事業実績】

- ・実利用者数 41人
- ・サービス提供件数 2,211件

(2) 同行援護事業

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者の外出に同行し、移動に必要な情報を提供するとともに、移動の援護や便宜を供与することを目的に事業を実施した。

【事業実績】

- ・実利用者数 8人
- ・サービス提供件数 115件

(3) 障害者移動支援事業

屋外での移動が困難な障害者に対して、外出のための移動支援を目的に事業を実施した。

【事業実績】

- ・実利用者数 7人
- ・サービス提供件数 166件

障害者福祉センター部門

1 障害者福祉センターの運営管理（結城市指定管理）

- ・社会福祉法人結城市社会福祉協議会は令和元年度（平成31年4月）より結城市の指定を受け障害福祉における拠点施設化を目指し各種の障害福祉サービス、福祉関係団体、ボランティア、地域住民の理解と人材育成促進のための事業を展開、拠点となる障害者福祉センターの効率的な管理運営を実施した。

【障害者福祉センター利用状況】

- ・障害者福祉センターの利用については、市内に居住している障害者及び家族、障害者団体等に利用を許可した。

○市民貸出

市民貸出	機能回復訓練室		作業訓練室		ホール		食堂		調理室		計	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
4月			2	23							2	23
5月			2	53			2	8			4	61
6月			2	11							2	11
7月	1	9	1	14							2	23
8月	2	24									2	24
9月	1	9									1	9
10月	4	39									4	39
11月	2	29					1	7			3	36
12月							1	9			1	9
1月							1	8			1	8
2月			1	7			1	14			2	21
3月											0	0
計	10	110	8	108	0	0	6	46	0	0	24	264

○センター利用

センター利用	機能回復訓練室		作業訓練室		ホール		食堂		調理室		計	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
4月	28	131	4	8	20	193	20	228	1	4	73	564
5月	28	131	4	8	20	193	20	227	1	4	73	563
6月	30	138	4	8	22	211	22	246	1	4	79	607
7月	27	137	5	11	20	192	20	209	1	4	73	553
8月	27	109	5	10	22	198	22	208			76	525
9月	30	125	5	11	20	188	20	204	1	4	76	532
10月	24	100	7	15	21	205	20	216	1	4	73	540
11月	47	335	8	36			20	220	2	41	77	632
12月	46	305	4	7			19	198	1	4	70	514
1月	46	304	4	7			19	198			69	509
2月	48	300	4	10			19	195			71	505
3月	47	292	3	8			20	202	1	3	71	505
計	428	2407	57	139	145	1380	241	2551	10	72	881	6549

市民貸出、センター利用合計

	機能回復訓練室		作業訓練室		ホール		食堂		調理室		計	
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
合計	438	2517	64	247	145	1380	247	2597	10	72	904	6813
月平均	36.5	209.75	5.33	20.58	12.08	115	20.58	216.41	0.83	6	75.33	567.75

※1月 相談室利用 1団体 3名

2 結城市社会福祉協議会多機能型事業所

・令和元年度（平成31年度）より、従来の「地域活動支援センター事業」から茨城県の指定を受け「就労継続支援B型事業」「生活介護事業」を提供する多機能型事業所に移行して運営しており、市内及び小山市・筑西市の一部地域の在宅身体障害者及び知的障害者、精神障害者の社会的自立と社会参加の促進を図ることを目的とし、作業訓練や日常における基本動作の指導、集団生活への適応訓練、創作的活動、レクリエーション等の事業内容を実施した。

事業内容	
結城市社会福祉協議会 多機能型事業所運営 ○就労継続支援B型事業	●花づくり、花卉販売、草木染 利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、花づくり、花

(作業訓練・生産活動)
 ※・生産活動で、就労に必要な知識及び能力の向上。
 ・日常生活面での必要な技術と知識を身に付けるため、アドバイスや訓練を実施。

弁販売を通じて、その知識および能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行った。

令和2年度から草木染事業を展開し、令和3年度以降は結城市ふるさと納税返礼品の登録を行い、さらに令和5年10月からは委託販売(2店舗)を開始した。

また、令和5年12月からは請負作業として箱折り作業に取り組んだ。

◎工賃月額平均 13,338円

◎販売状況

花卉販売 3,824,340円

草木染め販売 168,076円

箱折り作業 13,060円

【合計】4,005,476円

	種類	本	販売額(円)
前期	サルビア	7,163	409,780
	マリゴールド	14,861	1,188,880
	ゴージャ	35	3,500
後期	パンジー	18,624	1,462,500
	ヒオラ	9,607	759,680
計		50,290	3,824,340

●機能回復訓練・余暇活動

余暇活動支援を行い、就労支援以外の福祉の可能性を見出す目的で実施した。

- ・月1回折り紙教室の開催
- ・月3回手話教室(指文字)の開催

日頃の活動を発表する場として予定していた「ふれあい福祉のつどい」は新型コロナウイルス感染拡大防止により中止となったが、「障がい者週間クリスマス会」にて手話の歌の披露することができた。

●レクリエーション

楽しさや歓びを提供し、そこから利用者の生きる意欲を導き出すことを目的に実施した。

新型コロナが5類感染症に移行後は、各種イベントの実施により利用者のQOL(生活の質)向上を図ることができた。

※「月別主要実績」参照

○生活介護事業
 (身体機能・日常生活能力支援)
 ※日常生活上の支援や身体機能・生活能力の向上に向けた支援や創作・生産活動をサポート。

- ・日常訓練における基本動作の指導、集団生活への適応訓練
- ・日常生活動作・歩行訓練等の各種機能訓練
- ・簡単な発声及び発音訓練

◎上記の訓練等を実施したことにより5名(平均2名)の利用者が継続して通所することができた。

- ・月1回折り紙教室の開催
- ・月3回手話教室(指文字)の開催
- ・お楽しみ会の開催

新型コロナが5類感染症に移行後は、各種イベントの実施により利用者のQOL(生活の質)向上を図ることができた。

※「月別主要実績」参照

○支援計画の作成及び相談業務 ※障害のある人が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう各種相談を実施する。	・個別支援計画（就労B：12件 生活：4件） ・医療・福祉、就労、生活等の各種相談を下記のとおり行なった。 医療・福祉相談 1件 生活相談 3件 就労相談 1件
○送迎サービス	・利用者の送迎 6名 就労B型 5名 生活介護 1名

【事業利用者数】 17名

就労継続支援事業 12名 男性 8名 女性 4名

生活介護事業 5名 男性 3名 女性 2名

【利用者の状況】 17名

令和6年 3月31日現在

重複障害者	4名	療育A、身体2級 療育A、身体6級 療育A、内部1級 療育B、身体4級
身体障害者	1名	身体4級
知的障害者	11名	療育④-2名、療育A-6名、B-3名
精神障害者	1名	精神障害2級
平均年齢	43歳	(最高年齢65歳：最少年齢19歳)
通所方法		・保護者等による車の送迎 6名 ・自転車(本人) 3名 ・徒歩(本人) 1名 ・センター送迎 7名

【実施日】 月曜日～金曜日(祝祭日を除く)

【実施時間】 午前9時～午後4時

事業者名	就労継続支援事業	生活介護事業
事業開設日	243日	243日
利用延べ人数	2,566名	501名
1日平均利用人数	10.5名	2.0名

【職員人員配置】

職種	勤務形態	人数
施設長・職業指導員	常勤・兼務	1
サービス管理責任者	常勤・兼務	1
看護職	常勤	1
生活支援員	常勤・兼務	1
生活支援員	非常勤	4

職員 8名(職員2名、嘱託職員2名、臨時職員4名)

【利用者確保に向けて】

・結城特別支援学校、市内相談支援事業所3か所、グループホーム3か所、筑西市内相談支援事業所3か所、八千代町内相談事業所1か所、小山市及び小山市障害児者基幹相談支援センター2か所に訪問し事業案内を行った。今後の利用者獲得に向け小山市社会福祉協議会相談支援事業所さくら並びに栃木特別支援学校及び国分寺特別支援学校と協議の場を設け、日中活動支援の受入れ先、現場実習先として連携を図った。

次年度も新規利用者を増やすため、引き続き結城特別支援学校と情報提供を兼ねた打合せの実施、結城特別支援学校主催福祉説明会及び栃木特別支援学校への参加協力、また、事業対象地域を結城市全域、小山市、筑西市の一部とし地域の相談支援事業所への事業啓発活動の他、グループホームとの連携（グループホームの日中活動支援のひとつとして当就労継続支援B型事業との連携）を視野に入れ活動を展開する。

【実習生・見学者の受入れ】

実習生 2名（結城特別支援学校高等部2年生）（栃木特別支援学校高等部2年生）

見学者 11名

【月別主要実績】

月別	主要事業名	場所	備考
4月	・サルビア・マリーゴールド植替え (17～24日：6日間) ・マリーゴールド（イエロー）種まき（25日）	センター内 センター内	
5月	・マリーゴールド（イエロー）植替え（18日） ・心身障害児者父母の会総会（19日） ・藍の種まき（24日）	センター内 センター内 センター内	
6月	・農業体験（いちご狩り）（2日） ・多機能型事業所利用者医療相談（22日） ・藍の植替え（22日） ・収穫祭（22日）	小山市築 センター内 センター内 センター内	吉田農園でいちご狩りを体験 利用者全員で収穫した野菜を使いカレー作りを実施
7月	・七夕飾り（7日） ・結城市障害者福祉センター運営委員会（11日） ・お楽し会（流しそうめん）（24日）	センター内 センター内 センター内	短冊に願い事を書き笹竹に飾り付けし枝を切って自宅に持って帰る
8月	・防災訓練（自主訓練）（2日） ・サマースクール 2023 ニュースポーツ交流会（9日） ・パンジー及びビオラ種まき（18日） ・藍染体験（利用者・ゆりの会・ダルク）（23日）	センター内 かなくぼ体育館「アリーナ」 センター内 センター内	手話講座生・聴覚障害者ボランティアと交流

月別	主 要 事 業 名	場 所	備 考
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 藍の葉積み (19日) ・ パンジー及びビオラ植替え (26～29日、～10月3日) ・ 藍の生葉染体験ケーブルテレビ撮影 (21日) 	センター内 センター内 センター内	稲葉本染店の協力の基 利用者が藍の生葉染め 体験や感想を述べて いるところを撮影し 草木染ストール販売 PRを行った
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害者福祉センター交流会 (22日) ・ 民生委員児童委員協議会施設見学 (障害部門) (24日) ・ ハロウィンイベント (30日) 	センター内 センター内 センター内	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 多機能型事業所利用者医療相談 (2日) ・ 父母の会日帰り研修 (12日) ・ 蔵美館芸術鑑賞 (15日) 	センター内 東京方面 浦町	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者週間クリスマス会の参加 (2日) ・ クリスマス会 (25日) ・ 山川不動尊参拝 ・ ランチ (28日) 	情報センター センター内 山川方面	ボランティアサークル たけのこの協力の基、 利用者が参加し手話で 歌を披露 みんなで出かけ一年の 仕事納めを楽しんだ
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 仕事始め (1年の目標) (4日) ・ 神明神社へ徒歩で初詣 (5日) ・ AED講習会 (18日) ・ 総合訓練 (24日) 	センター内 小田林地内 センター内 センター内	消防署職員の指導の基 利用者及び施設一般利 用者も一緒に消火訓練 を実施した
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 節分イベント (2日) 		
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市内お雛様観賞 (1日) ・ サルビア及びマリーゴールド種まき (14日～15日) 	市内 センター内	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ お誕生会 随時 ・ 折り紙教室 (第4月曜日) 毎月1回 ・ 手話教室 (第1～第3金曜日) 毎月3回 ・ クリーン作戦 随時 		

3 障害者社会参加促進事業（結城市受託事業）

- ・社会における役割を見だし、生きがいを持って積極的に社会に参加できるよう事業を実施した。

○手話・朗読講座

【手話講座：事業実績】

講座名	開催回数	実人数	延べ人数
入門	48回	7名	268名
中級・上級	48回	12名	470名
夜間	24回	21名	239名
合計	120回	40名	977名

【朗読講座：事業実績】

講座名	開催回数	実人数	延べ人数
入門	12回	18名	129名
中級	12回	12名	99名
合計	24回	30名	228名

○視覚障害者援助事業

【点字点訳サービス】

- ① 市議会議員選挙候補者名 1回
- ② 市長選挙候補者名 1回
- ③ 青嵐荘包括支援事業所名・電話番号 1回
- ④ 身体障害者福祉団体相談員連絡会レポート 1回

【朗読サービス】

- ① 広報結城 12回
- ② 広報結城お知らせ版 24回
- ③ 市議会だより 6回
- ④ 社協だより 4回
- ⑤ アクロスだより 1回
- ⑥ ゆうきの文化 1回
- ⑦ 市議会議員選挙候補者名口訳 1回

○聴覚障害者援助事業

① 聴覚障害者交流窓口

聴覚障害者（児）の相談援助及び交流を目的に、毎週水曜日に結城市障害者福祉センターにおいて、年間48回の交流窓口を開設した。

② 各種交流会

サマースクール2023 ニュースポーツ交流会 8月9日 かなくぼ体育館

○芸術文化活動

結城市教育研究会特別支援教育研究部及び県立結城特別支援学校が実施する「手をつなぐ作品展」において、参加者に記念品を贈呈した。

記念品：ワンポイントサコッシュ

500 円×378 個=189,000 円

振込手数料 495 円

○福祉団体機関との共催事業

毎年障害者の自立と地域社会の参加を目的として、障害者及び地域住民を対象に市内の福祉関係団体との共催による交流事業を11月18日（土）実施した。

① ゆうゆうカーニバル

結城市社会福祉協議会・結城特別支援学校・PTAの共催によるやさしいまちづくりを推進するため、結城特別支援学校の児童生徒と地域の方々の交流をおし、地域の理解と認識の向上を図ることを目的とする

